

平成21年度事業実施計画

1 会議について

(1) 第24回総会

日程：平成21年4月20日（月）

会場：ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）

- 内容：
- ・平成20年度事業報告・決算報告
 - ・平成20年度会計監査報告
 - ・平成21年度事業計画案・予算案
 - ・平成21年度役員選出

(2) 運営委員会

年2回の開催とし、必要に応じて臨時委員会を開催します。

ア. 第1回運営委員会

日程：平成21年5月13日（水）

会場：KKRホテル広島（広島市中区）

内容：平成21年度事業の具体的計画

イ. 第2回運営委員会

日程：平成22年3月頃

- 内容：
- ・平成21年度事業報告・決算報告
 - ・平成22年度事業計画案・予算案

ウ. 電子メールの活用

事業の中間報告や意見照会等に電子メールを活用し、事業推進に運営委員の意見が反映される体制を確保します。

エ. 運営委員会の組織整備

組織の整理・統合などのご都合により、継続的に運営委員をお務めいただくことが困難な状況が発生していることをふまえ、新たな委員の補充など運営委員会体制の維持・整備にかかる対応を進めます。

2 会員に対する情報提供について

(1) 会報誌等の発行について

ICTの普及促進や地域情報化の促進に関する情報を掲載した会報誌「INFORMATION中国」を年2回発行します。

また、最新のICT施策等を掲載する速報版「C-LINE」を随時発行し、講演会のお知らせや総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供します。

①会報誌の発行について

編集方針

以下の編集方針に従い、誌面の充実を図ります。

- (7) 主に中国地方でのICTに関する取り組みを中心に、広く各方面に原稿執筆を依頼し、誌面を構成します。また、巻頭言の執筆を会員に依頼するなど会員の執筆による記事を掲載します。
- (イ) 当懇談会が主催する講演会等の案内・報告を掲載し、会員への情報提供に努めます。
- (ウ) ICT施策関連情報の提供を行います。

発行予定

第62号（平成21年10月）

第63号（平成22年 3月）

配布部数

会員への配布部数は加入口数あたり1冊とします。

広告

会報誌に広告を掲載します。

その他

掲載資料について、視覚的に訴えるものが多くなってきたことから、多色印刷を効果的に利用します。

周知啓発のため、各県の図書館へ寄贈します。

また、講演会等の機会をとらえ、参加者に配布するとともに、会員からのバックナンバーの請求にも応じます。

②速報版「C-LINE」の発行について

講演会開催等のお知らせや、ICT関連施策として総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供します。

情報提供方法

FAX、電子メール及びホームページ

発行回数

随時

③電子メールによる情報提供・情報交換

電子メールを活用して、即応性が要求される情報の提供や、会員相互間の意見交換及び懇談会事業に対する意見・要望を受け付けます。

④ホームページの充実

ホームページを積極的に活用し、事業の紹介と報告、部会事業の状況、ICT関連施策を掲載します。

3 事業活動について

ICTの普及促進や地域情報化を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の事業を実施します。なお、実施にあたっては地域バランスに留意します。

(1) コンピュータ&ネットワークEXPO'09広島

u-J a p a n構想が推進してきたブロードバンド整備は次の段階に進み、電子政府、医療、教育分野にICT利活用の具体的な取り組みが始まり、あらゆる分野において、ICT関連投資が展開されることとなっています。

今回のEXPOでは、【進化するIT、新たなソフトウェアサービスの展開】をメインテーマとし、これからのICT活用に向けての流れを紹介することとしています。

また、本イベントは、広島市で開催されるとなる国際会議「第76回IETF（インターネット技術タスクフォース）」との同時開催となり、行政・関連団体からの強力な支援のもとに実施するもので、地域のICTによる産業のさらなる活性化を目指し開催します。

開催日 平成21年11月11日(水) ～ 平成21年11月13日(金)
会場 広島県立広島産業会館西展示館【展示・セミナー】
広島県健康福祉センター【講演会・セミナー】
テーマ 進化するIT、新たなソフトウェアサービスの展開
主催 「コンピュータ&ネットワークEXPO'09広島」実行委員会
構成：広島県、広島市、広島商工会議所、(財)ひろしま産業振興機構、
中国情報通信懇談会、(社)広島情報産業協会（事務局）

事業概要

- (1) オープニングセレモニー
- (2) 展示会
- (3) 商談コーナー
- (4) 講演会等
- (5) プレゼンテーションセミナー
- (6) 出展者交流会
- (7) アンケート調査

同時期開催「第76回IETF（インターネット技術タスクフォース）」

(2) 中国JGN2plusシンポジウム2009（仮称）

本シンポジウムは、講演やパネルディスカッションなどを通じて、JGN2plusでの研究活動、地域におけるJGN2plusの利活用などについて広く紹介し、JGN2plusの普及促進を目的に開催します。

開催日 未定（9～10月頃開催予定）
会場 未定（山口県内を予定）
主催 中国超高速ネットワーク連絡協議会、中国総合通信局、中国情報通信懇談会を予定

(3) 部会事業

次のとおり、部会によるフォーラムやセミナー等を開催します。

各部会の事業計画は別添のとおりです。

- ①地域情報化・コンテンツ部会 (別添1のとおり)
- ②電波利用促進部会 (別添2のとおり)
- ③放送部会 (別添3のとおり)

(4) 支援事業

中国地方におけるICTの普及促進や地域情報化の促進に寄与すると認められる活動に対して支援を行います。

支援事業は、各県等が主体的に企画・実施するセミナーや研修会、会員が企画する事業等に参画し、経費の一部の援助や講師の派遣など運営面で支援を行うものです。

支援の申込みは、随時受け付け、内容の審査を行った上で支援措置を決定します。(別添資料：支援事業実施要綱参照)

4 会員拡大について

ICTの普及促進や地域情報化を促進することを目的とする、産学官連携による懇談会組織をより拡大・整備・発展させるため、懇談会会員の拡大に努めます。

具体的には以下の取り組みを検討・実施します。

(1) 懇談会案内の配布

懇談会事業として実施する講演会、セミナー等において、配付する資料などにあわせて懇談会の入会案内を配布します。また、同様に懇談会のかかわるあらゆる機会を捉えて周知広報に努めます。

(2) 講演会、セミナー等実施後アンケートの集約

懇談会事業にかかわる会員への情報提供の状況把握、及び、会員外聴講参加者等の状況把握が図られることから、各種講演会、セミナー等の終了後にアンケートを行うことについて検討を進めます。

地域情報化・コンテンツ部会事業計画

1 幹事会について

年複数回の開催とし、部会長が必要と認めた場合などに開催します。開催地については、幹事会構成、また、事業計画の具体化ともかかわって、山陰地区での開催も考慮します。

年間4回を予定

その他…意見照会や臨機の対応のため、電子メールの活用による幹事相互間の意見交換などを行い、活動推進に幹事の意見が反映される体制を確保します。

2 会員に対する情報提供について

(1) 速報版「C-LINE」の活用について

懇談会からの講演会開催等のお知らせやICT関連施策である総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供している「C-LINE」を活用し、部会活動にかかわる情報などについて、広く会員に情報提供することとします。

(2) 電子メールによる情報提供・情報交換について

電子メールを活用して、即応性が要求される情報の提供や、会員相互間の意見交換及び部会活動に対する意見・要望を受け付けます。

(3) ホームページの充実について

ホームページを積極的に活用し、部会活動の紹介と報告をはじめとしてICT関連施策を掲載します。

3 講演会等の開催について

ICTの普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の活動を実施します。

(1) 地域情報化人材養成講座（地域情報化セミナーと統合して開催します）

地域情報化に関する政策動向、ネットワーク技術の動向、利活用先進事例に関する講演・発表を通じ、地域情報化の企画・推進を担う自治体職員等の知識・意識の向上を図り、もって地域情報化の円滑な推進に資するこ

となどを目的として開催します。

- ① 日 時 平成21年9月(予定)
- ② 場 所 岡山市内
- 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、学生、一般など
- 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局(予定)、
情報通信月間推進協議会、岡山県
- 協 賛 財団法人電気通信普及財団
- 後 援 岡山市、(財)全国地域情報化推進協会(いずれも予定)
- 規 模 60名程度
- 内 容
 - ・基調講演：総務省自治行政局地域情報政策室(予定)
 - ・特別講演：市川市・CIO情報政策監 井堀 幹夫(予定)
 - ・参考事例紹介：地域課題解決方策として、地域医療にかかわる取り組みを予定

(2) 自治体フェア2009

これまで2年間、地域情報化人材養成講座の枠組みで開催してきた本フェアについて、引き続き(株)中国サンネットから協力要請があることをふまえて、部会事業として開催します。地域情報化の促進の基盤となる地方公共団体にかかわって、電子自治体の構築などについての講演等を行います。

(情報通信月間行事として開催)

- ① 日 時 平成21年7月15～16日
- ② 場 所 広島市まちづくり市民交流プラザ
- ③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、学生、一般など
- ④ 主 催 (株)中国サンネット
- 共 催 日本電気(株)、中国情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会
- 協 賛 (財)電気通信普及財団
- 後 援 総務省中国総合通信局(予定)
- ⑤ 規 模 60名程度
- ⑥ 内 容 セミナー1
演題：(未定)
講師：情報流通行政局地域通信振興課地方情報化推進室
課長補佐 三木 啓嗣 氏

セミナー2
演題：「地域振興とICT技術の連携～接着剤となる人材とは？」
講師：(株)とみうら 取締役(南房総市商工観光部観光
プロモーション課副主幹) 福原 正和 氏

(3) 地域情報化セミナー

地域情報化の促進を図るため、広く中国管内を開催地の候補と考え、通

信と放送の融合、安全安心のためのネットづくりなど、その時節に合ったテーマによるセミナー等の開催を目指します。開催にあたっては、他組織の予定するセミナー等との連携も視野に入れて準備を進めます。

- ① 日 時 平成21年12月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、学生、一般など
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 70名程度

（４）デジタルコンテンツ関係講演会等

ブロードバンド環境の進展とともに、それを利用するコンテンツも大容量化するとともに、複雑・多様化してきている状況をふまえ、中国地域におけるコンテンツの充実と流通の促進に寄与するための講演会等を開催します。とりわけ、コンテンツビジネスなどにかかわるライツ（権利・著作権）について、教育にかかわる方々を対象にした講演などの可能性を考えていきます。

- ① 日 時 平成21年10月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 デジタルコンテンツ制作などにかかわる企業などの担当者等、学生、一般など
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 100名程度

（５）情報セキュリティセミナー

情報セキュリティ対策に取り組んでいる（財）クマヒラセキュリティ財団などの機関等との連携により、主に地方公共団体の情報管理担当者を対象とし、その他情報通信関係の企業、学生、一般など広く対象としたセミナーを開催します。

- ① 日 時 平成22年2月（予定）
- ② 場 所 広島市内（予定）
- ③ 対 象 主に地方公共団体の情報管理担当者、情報通信関係の企業などのセキュリティ担当者等、学生、一般など
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）、
（財）クマヒラセキュリティ財団（予定）
- ⑤ 規 模 50名程度

電波利用促進部会事業計画

■フォーラム等の開催

- 1 「電波利用促進フォーラム' 09.06」
 - (1) 日時：6月3日（水） 15：00～16：45
 - (2) 場所：岡山テルサ 大会議室（都窪郡早島町矢尾793）
 - (3) 共催：中国総合通信局、岡山県、中国情報通信懇談会
岡山県高度情報化推進協議会、岡山IPv6コンソーシアム
情報通信月間推進協議会
 - (4) 企画内容：ワイヤレスブロードバンドの動向や利活用に関する講演
 - (5) 備考：平成21年度情報通信月間行事

- 2 「ユビキタス・フォーラム' 09.06」
 - (1) 日時：6月12日（金） 13：30～16：35
 - (2) 場所：広島国際大学 広島キャンパス(国際教育センター)
 - (3) 主催：中国総合通信局、広島市、中国経済連合会、中国情報通信懇談会、
広島商工会議所、中国電子タグ(RFID)利活用研究会、
情報通信月間推進協議会
 - (4) 企画内容：ワイヤレスブロードバンドと電子タグの利活用等ユビキタス
ネット社会に向けた取組みに関する講演
 - (5) 備考：平成21年度情報通信月間行事

- 3 「ユビキタス・フォーラム' 09.xx」
 - (1) 日時：第2四半期
 - (2) 場所：広島市内
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会
 - (4) 企画内容：ユビキタスネット時代の新たな電波利用に関する講演等

- 4 「中国電子タグ(RFID)利活用研究フォーラム」
 - (1) 日時：第3四半期
 - (2) 場所：福山市内
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国経済連合会、中国情報通信懇談会
中国電子タグ(RFID)利活用研究会
 - (4) 企画内容：電子タグの最近の活用事例報告等

- 5 「電波利用セミナー」

- (1) 日時：第3四半期
- (2) 場所：広島市内
- (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
- (4) 企画内容：医療分野等での電波利用に関する最近の技術やサービスの動向に関する講演

6 「ITS講演会」

- (1) 日時：第4四半期
- (2) 場所：広島市内
- (3) 主催：中国総合通信局、中国経済連合会、中国情報通信懇談会 ほか
- (4) 企画内容：ITSの最新動向と地域での推進に関する講演

■その他の活動

1 部会登録メンバーへ等の情報提供等

- (1) 対象：部会登録メンバー＋事務局（企画調整課）の関連
- (2) 手段／回数等：e-mailによる同報送信(BCCにて)／適宜
- (3) 発信者：部会事務局（中国総合通信局 企画調整課）
e-mail denpa-bukai@cic-infonet.jp

(4) 情報の内容(例)

- ・ 情報通信分野(特に電波関係を中心とした)の公開情報
- ・ 懇談会、関係団体等の行事予定

2 部会メンバーの募集

- (1) 広報の充実
部会ホームページ及びC-LINE等による懇談会会員への部会登録募集
- (2) 共催等の活動連携
部会活動に関係の深い団体等との共催企画を通じた部会登録の呼びかけ

3 他団体等との連携促進

- (1) 講演会等の共催
自治体や公益法人、地域の経済団体等との共催による連携の輪を拡大
- (2) 関係団体等主催行事の広報支援等
メールによる情報提供を活用

4 幹事会の開催

- (1) 年間3回開催
 - ①第1回(5月)：活動計画等の具体化
 - ②第2回(10月)：活動及び予算の中間報告、年度後半の活動計画の具体化
 - ③第3回(3月)：活動・決算報告、翌年度の活動計画案・予算案・体制案
- (2) 勉強会の開催(毎回)
持ち回り話題提供、並びに意見・情報交流等

放送部会事業計画

1 活動の計画

平成23年（2011年）7月24日までに地上アナログ放送が終了し、それ以降、地上デジタル放送のみの放送となるため、地上デジタル放送の新たな活用方法や地上デジタル放送への移行を円滑に進めることを目的とし、デジタル化に関するデモンストレーション等を実施し、放送を取り巻く情勢について広く情報提供を行う。

2 部会の構成

部会長・・・広島市立大学 情報科学部 教授 生岩 量久 氏
事務局・・・中国総合通信局 放送部

3 活動計画

	月 日	行 事 名	開催地	備考	番号
1	5月27日	非常通信講演会「災害情報における通信と放送の連携」	広島県 広島市		放送-01
2	10月下旬	地上デジタル放送の周知広報「ひろしまフードフェスティバル」	広島県 広島市		放送-02
3	10月下旬	地上デジタル放送の周知広報「'09 ワインまつり」	島根県 出雲市		放送-03

（内訳）

放送-01

件名（事業名）	非常通信講演会「災害情報における通信と放送の連携」
実施年月日	平成21年5月27日（水）
実施場所	（会場名）広島ガーデンパレス （所在地）広島県広島市東区光町
主催者	総務省中国総合通信局、中国地方非常通信協議会、中国情報通信懇談会
協賛者	情報通信月間推進協議会
参加予定数	150名程度
実施内容	地上デジタル放送で変わる災害報道の観点で日本テレビ放送網株式会社報道局社会担当部長 谷原和憲 氏の講演を行う。
備考	情報通信月間行事

放送-02

件名（事業名）	地上デジタル放送の周知広報「ひろしまフードフェスティバル」
実施年月日	平成21年10月下旬
実施場所	（会場名）広島城及び中央公園 （所在地）広島市中区基町
主催者	総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
協賛者（未定）	広島地上デジタル放送推進協議会、（社）デジタル放送推進協会
参加予定数	不明
実施内容	マスコットキャラクターによる地デジPR、地上デジタル放送デモンストレーション・展示・ステージイベント、地デジパンフ・チラシの配布、受信相談
備考	

放送-03

件名（事業名）	地上デジタル放送の周知広報「'09ワインまつり」
実施年月日	平成21年10月下旬
実施場所	（会場名）島根ワイナリー （所在地）島根県出雲市大社町
主催者	総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
協賛者（未定）	鳥取・島根地上デジタル放送推進協議会、（社）デジタル放送推進協会
参加予定数	不明
実施内容	マスコットキャラクターによる地デジPR、地上デジタル放送デモンストレーション・展示・ステージイベント、地デジパンフ・チラシの配布、受信相談
備考	